

令和6年度第1回下水道技術開発会議 議事要旨

1. 開催日時 令和6年7月17日(水) 10:00～12:15
2. 場所 (公財) 下水道新技術機構特別会議室 (Web 併用)
3. 出席委員等 三宮座長、李委員、佐野委員、嶋田委員、家壽田委員、間渕委員、河西委員、松岡委員、三宅委員、永長委員、飯島委員、清重委員、原田委員、出田委員、岡安委員、阿部委員、茨木特別委員、西特別委員
4. 議事
 - (1) 下水道技術開発会議について
 - (2) 国土交通省からの情報提供
 - (3) 下水道技術開発会議における取組実績等
 - (4) 下水道技術開発会議(エネルギー分科会含む)の今年度の取組方針(案)
 - (5) ロードマップに沿った技術開発及び導入の促進方策の検討(案)
 - (6) ロードマップ重点課題の選定(案)
 - (7) 今後の予定
5. 議事要旨
 - ・国土交通省上下水道審議官グループより、国土交通省における上下水道行政の最近の動向について情報提供があり、上下水道一体での施策推進の方向性、上下水道分野のウォーターPPPの検討状況、下水汚泥の肥料化の取り組み、A-JUMP・B-DASH等の技術開発制度等について議論された。
 - ・事務局より、下水道技術開発会議における取組実績等について説明があり、課題解決技術支援ツールの利便性や下水道技術ビジョン・ロードマップの認知度の向上に関する議論があった。前者は関係機関との相互リンク等を行い、後者は本省と相談しつつ対処法を検討することとした。
 - ・事務局より、下水道技術開発会議及びエネルギー分科会の今年度の取組方針(案)について説明があり、脱炭素化のための、経済的な観点も含めた評価軸に関する議論があった。
 - ・事務局より、下水道技術ビジョン・ロードマップに沿った技術開発及び導入の促進方策の検討(案)について説明があり、調査・分析・整理方法について議論された。委員からの意見を踏まえつつ整理方法を検討し作業を進めることとした。
 - ・事務局より、下水道技術ビジョン・ロードマップ重点課題の選定(案)の説明があり、今後、令和6年度B-DASH実規模実証の採択結果を踏まえて案を作成し、委員に照会した後、公表することとした。

以上